

保存する会総会ご案内

おまちがいく!

日時：8月11日(日)
13時30分～
会場：文化センター
12会議室



瀬戸地下
軍需工場
跡を保存
する会

瀬戸地下軍需工場跡を保存する会第33回総会 記念講演会 「奈良の銃後 - 隠された空襲 -」 西田 敦さん



墜落したB29のエンジン

西田 敦 (ニシダ アツシ) 1963年
京都生まれ岐阜育ち 江南市在住

奈良県に移住し新聞社勤務の傍ら写真活動に取り組む。戦争をテーマにした記録は2004年から。個展や講演を通して理不尽な時代を伝える。現在は江南市在住。障害者施設支援員・世話

日時 **8月11日(日)13:30～**
(総会后行います) **16:00**

会場 **瀬戸市文化センター**
12会議室 参加費 **無料**

1945年(昭20)6月1日、大阪を空襲したB29が日本の攻撃を受けて山上ヶ岳に墜落。乗組員11人のうち脱出し捕虜となった4人は病死、または処刑されたという。2006年(平18)8月1日、目撃者の証言に基づき山中のエンジンのシリンダ一部分を掘り出しヘリコプターで降ろされた。戦争を伝える証しとして天川村が保存、展示。奈良市法蓮町、法華寺町への空襲は、墜落と同日である。

会報

NO.182
2024年
7月10日

瀬戸市岩町64-1
瀬戸市職労組事務所
0561-84-4760
fax 84-4767
郵便振替口座番号
00820-9-105120

連絡先

事務局
梅野
090-3837-7050
寺脇
0572-23-5899
fax 同上
携帯

090-6575-4370

Eメール
tera-m@ob.aitai.ne.jp



夏のイベント

語り継ぐ会

(文化センター13:30)
第4回 7月20日 沖縄
第5回 8月24日 原水禁

あいち平和のための戦争展

8月15日～18日
市民ギャラリー矢田

保存する会総会

8月11日 文化センター

| | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|-------------|-------------|--------|------------|-------|------------|-------|--------------|-------|-------------|-------|------------|-------|
| 2024年7月7日現在 | 142名 (+1-0) | 豊橋市 櫻村愛子さん | 13000円 | 3000円 | 3000円 | 1000円 | 1000円 | 1000円 | 1000円 | 1000円 | | | |
| 豊明市 | ゆたか福祉会労働組合 | 名古屋市長 大里育さん | 3000円 | 春日井市 金子力さん | 1000円 | 春日井市 堀秀夫さん | 1000円 | 春日井市 福田さち子さん | 2000円 | 春日井市 山川一年さん | 1000円 | 瀬戸市 須田雅子さん | 1000円 |

瀬戸市

2024年度
会費およびカンパを頂いた方
ありがとうございます
ごございました!

名古屋空襲の犠牲者を悼み、太平洋戦争の記憶を受け継ぐため、名古屋市に「なごや平和の日」が間もなく誕生する。制定の発端をつくったのは、10年前から要望活動をしてきた東邦高校(同市名東区)の生徒たちだ。節目の日選ばれたのは、名古屋城が焼失した5月14日。後輩にバトンをつないだOBは「若者たちが主体的に戦争の歴史を伝える日になってほしい」と願う。(高田みのり、写真も)

戦争伝える種まき実る



19年3月にピースあいちで「慰霊の日制定」を訴える東邦高校生徒会の面々(左端は当時会長の道端さん)



私立高校の生徒たちが「名古屋空襲慰霊の日(仮)」を訴える集会(23年5月5日)

高校生発案 なごや平和の日



◎「平和の日制定は「ルルじゃない」と話す 磯部翔馬さん(名古屋市中) ◎高校時代に活動を本格化させた道端明日美さん(大原市で)

「時間はかかって実現できなかった。高校生でも社会で動かせたんだって。現かと学ぶ広島に比べ、名古屋、立命館大の4年となった道端明日美さん(22)が振り返った。東邦高1年だった2017年、制定に向けた取り組みを本格化させた中心メンバーだ。同高は前身の東邦商業学校時代、勤労員中の生徒や教員22人を名古屋空襲で亡くした。道端さん入学前の14年、当時の生徒会が「名古屋空襲慰霊の日」の制定を求め、市に要望書を提出した経緯がある。数年間眠っていた活動を再開させるため、仲間を誘ったのが広島県出身の同級生、磯部翔馬さん(22)と人間関係大4年だった。曾祖父父母から原爆の話を知り、特定の日を指定しづらいな

条例制定控えOBら「主体的に学ぶ日に」

「この理由で制定は保留となり、その後には廃案となっていた。だが道端さんらの卒業後、後輩たちの活動が花を開くことになる。23年1月、同高の生徒会が請願書の日を「平和の日」とする有識者会議が、毎年5月14日を「平和の日」とする意見書を市へ提案。今月の市議会でも条例案が可決される見通しとなった。2人の卒業から4年が経過し、今年春にも社会

名古屋空襲 太平洋戦争中、軍用機の生産拠点だった名古屋市を標的にした米軍による空襲。1942年4月から45年7月にかけて計63回に及んだ。名古屋史によると、死者は7858人、負傷者は1万378人。被害戸数は13万5416戸に上った。45年5月14日の空襲で名古屋城天守閣が焼失。同6月9日の熱田空襲は、名古屋空襲での一度の犠牲者として、最多の2千人超が亡くなったことで知られる。

東邦高校の前身である東邦商業学校の動員生徒が、1944年(昭和19)年12月13日、三菱重工名古屋発動機製作所で20人(教員2人、生徒18人)と、別の空襲で亡くなった2年生2人が空襲で亡くなりました。それを受けて東邦高校生徒会は2014年より「名古屋空襲慰霊の日」を制定してほしいと名古屋市に訴え続けていました。2019年に東邦高校生徒会を中心になって活動された道端さんが2023年の会(上図)で発言された「活動が形骸化しないように、みんなで集まってきちんと考えていくことが大事」という言葉が印象的でした。(寺脇)

戦争体験者の高齢化が進む中、全国各地で高校生を含む若者が立ち上がり、平和を訴える役割を担う。広島市で昨年に行われた先進7カ国首脳会議(G7広島サミット)を前に、地元で学生らが「G7広島サミットを成功させたい!」を結成。首脳たちに広島平和記念資料館の十分な見学と、被爆者との面会を求める署名活動をインターネット上で展開し、2万人余分を外務省に提出した。

若者主導 全国で進む

実行委が公募で選んだ「高校生平和大使」も核兵器廃絶を求める署名を国連に提出し、2014年に大使代表が軍縮会議でスピーチした。スローガンは「微力だけど無力じゃない」。デジタル技術の活用も盛んで、東京大の学生が戦前、戦中、戦後まもなく撮影された日本各地の白黒写真を、人工知能(AI)でカラー化した「記憶の解凍」プロジェクトを進めている。

第2回 戦争体験を語り継ぐ会 「引き揚げの時 6歳だった私 何も語らなかった母」



5月25日 瀬戸市文化センター12会議室でピースフェスティバル in せと「戦争体験を語り継ぐ会」の第2回が行われました。加藤千穂子さんからお話を伺いました。

以下は加藤千穂子さんの手記です

私は1941年12月12日、日本が真珠湾攻撃した4日後に生まれました。当時父母は満州の法典に住んでいました。父は警察官として官舎(リョウトウ閣)に入居し職務に励んでいたことと思います。官舎のすぐ側に売春宿があり腰までスリットの入ったチーパオを着た女性達がたむろしていました。子ども心にも彼女たちの美しさについて見とれていたのを憶えています。ある日、いつも天秤棒につるした籠の中へ私を乗せて遊んでくれたポロ買のお兄ちゃんを街で見つけた私の父が彼をひどく蹴飛ばしたのです。家へ帰って母に泣きながら父の仕打ちを訴えました。「あゝしなければお父さんは意気

地なしと同僚の人達から叱られるのよ」と悲しそうに教えてくれました。満人を人間扱いしてはいけないという差別のいやらしさを初めて体験したのでした。

隣の部屋にコンヤのおばあちゃんと呼ばれた人とその夫の二人が住んでいておばあちゃんは満人からも日本人からもわし等は馬鹿にされとるよといながら一升ビンの中に入れた玄米を棒でつきながら精米をしていました。多分朝鮮人だったのかもしれませんが。

そんな平穏な日々が突然破られました。日本の敗戦とソ連軍の進攻です。ある日の夜、父が持てるだけの荷物を持って逃げるろというのです。私が4歳、弟が2歳でした。着られるだけの洋服を着て貴重品をリュックに入れ、ほうほうの態で無蓋車(屋根のない貨車)に乗り出発したのでした。その時、奉天の駅はとても静かで美しかったです。発車と同時に降りかかる石炭ガラと強い日差しがこれからの逃避行の始まりの合図だったのかもしれませんが。長い旅の間、水も不足し食べ物もなくコーリヤンしかたべられなく、弟はいつも腹をこわしていました。ポロポロになった靴の代わりに母はトウモロコシの皮で草履を作ってくれました。

とにかく葫蘆島へ着く迄のことは余り憶えていないのです。多分、苦しかったこといやな事は記憶を封印してしまふのかもしれない。その港には米軍の病院船が待機しており私たち日本人を舞鶴まで届けてくれました。

港へ着いた私たちは全員、栄養失調で体中おできだらけ、目やんで臉がくつき目を開くのがやっと。おできのかさぶたの上に又、かさぶ

たが出来、動くたびににはぎとられたその後のかゆみと痛みについて声が出てしまうのです。でも母は「あなたは辛抱強い子だね」といつも誉めてくれました。

洋服の縫い目にはびしりと虱(シラミ)の卵がついていて、それらは人が死ぬとぞろぞろ追い出してくるのです。

やつとの思いで持ち出したお金、その当時は兌換券でしたが、それも又、紙屑同然、何の価値もない物になっていたのでした。

DDTで真っ白にされ多分いくばくかの現金も渡されたと思います。私たちはそれでやっと地元に戻って来たのでした。

後で南下した日本人は運が良かったと言われました。北上して朝鮮へ入った人達は本当にひどい惨状だったと聞き及びました。戦争は本当に罪深いものです。

個人主義や人嫌い、嫌悪感と猜疑心がお互い同士の中に渦をま

く。憎さいっぱい

の目の光、心の中の憎悪をむき出しにした人間の根性の底の底までさらけ出す。二度とあんな体験はしたくないと心から思います。同時にガザやウクライナその他の紛争地帯に思いを馳せると暗澹たる気持ちになります。

以上

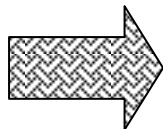


第3回 戦争体験を語り継ぐ会

「被爆体験伝承者 船津晶子さん」①



つたえる



ヒーロー
ヒロシマ!



“人が人に伝える、それが平和につながる!”

<兒玉光雄氏>プロフィール

1932年（昭和7年）生まれ。広島県立広島第一中学校一年（12歳）の時、爆心からわずか800m余りの木造校舎内で被爆。被爆当時登校していた一年生三百余名のうち、急性原爆症を克服して奇跡的に復学できたのは19人だった。しかしそのそれから次々と放射線障害と思われる病で倒れ、80歳を超えることができたのはわずか2名だった。その生かされたものも「重複癌」と闘う日々であった・・・。（88歳で逝去）

船津晶子さん

広島市西区在住。元保育士、被爆二世。広島平和記念資料館・平和記念公園のピースボランティアガイド。2013年に広島市の被爆体験伝承者の養成2期生として講話を続ける。2015年から被爆体験継承者として活動を始め、同時に4名の仲間と共に「被爆体験を継承する会」を立ち上げた。これまで被爆者の生の声を聴く機会を作るために証言会を企画したりドキュメンタリー映画の上映会などを行ってきた。

6月29日（土）文化センター12会議室で、保存する会主催で第3回戦争体験を語り継ぐ会を行いました。今回は広島から被爆体験伝承者の船津晶子さんをお招きして伝承講話をしていただきました。被爆者や、被爆体験を聞いた高校生たちが描いた絵を中心に被爆者兒玉光雄さん（故人）の体験を8月6日の朝の中学校から、自宅に帰り着く迄を証言に基づき克明に語られる広島弁の一つ一つの言葉が、深く心に刺さる内容でした。とくに級友たちの被災された様子と広島町をさまよう中で被爆者たちの悲惨な状況は写真では表せないような臨場感がありました。お話の自身は、兒玉さんの被爆した8月6日とその後体験の合間に核による人間への影響を科学的なデータにもとづき子どもたちにも分かりやすく提示されました。とくに兒玉さんの遺伝子の映像は50年以上経ってもなお放射線の恐ろしさを私たちに示しているように大きな衝撃を覚えました。参加者は中高生12名を含めて57名と会議室の定員を15名もオーバーする盛況ぶりでした。

参加者の貴重な感想の部分もあり、数回にわたり掲載します。今回は、講演を聞いた聖霊中高の生徒たちと先生の感想を掲載します。船津さんの講演内容な次号で掲載します。

（寺脇）



若い人達の声

中学1年生

この戦争や原爆の話聞いて原爆の恐ろしさがわかったので学校で広めたいと思います。

中学1年生

先程、おつやつつしていたように語り手が減っていたりするので、今聞いた話を将来、大勢の人に言えたらなと思います。

中学1年生

2年ぐら前に一回広島原爆資料館に実際、見て来たが今日話を聞いた方がなんでも分かりやすくもつと原爆のことを知りたいなと思いました。

聖霊中高教員

今日は貴重なお話を聞くことができ、ありがとうございました。普段、人の前で話す立場として、今の平和な世の中が当たり前ではなく、さまざまな人の思いの中で今があるのだということが今日のお話を通じて改めて実感いたしました。そして、それを繋いでいくことの必要性を感じました。ありがとうございました。

聖霊中保護者

聖霊中に通学する娘を持つている母親です。今日は、娘がこつこつ講演会に参加したいというので親も一緒に同席できるということで、お話を聞かせていただきました。私自身は、本当に若い時に一回、原爆ドームを見学しに行ったぐらいで、その時の悲惨だな、衝撃的だなという

感情だけが残っているだけで、時がたつと忘れてしまっていますが、具体的なことを忘れて平和

ボケをしてしまうので、定期的にこつこつお話を聞いて、気を引き締め平和について考えていきたいと思いました。ありがとうございました。

中学1年生

今日は、お話、ありがとうございました。改めて戦争は怖いし、恐ろしいことだと思いました。お話が聞けて良かったです。

中学2年生

今日は、貴重な機会を与えていただいたてありがとうございました。船津さんのお話や、私より小さい子にも被害が及ぶことを知って改めて戦争はいけないなと思いました。そして私も土曜セミナーのこのような機会がないと、触れる事がないので、この機会をきっかけにしていろいろインターネットや書籍などで調べたりできたらいいなと思いました。貴重なお話、ありがとうございました。

高校1年生

今日の話聞いて改めて戦争の事を知り、このことを少しでもみんなに伝えられたらいいなと思いました。今日は、ありがとうございました。

高校1年生

修学旅行で広島に行つたときも原爆についてお話を聞いたけれど、今回、もつと身近なお話が聞けて、すごく分かりやすかつたので、私も身近な人から伝えていきたいなと思いました。

高校1年生

私も去年広島に修学旅行に行つたんですけど、そのとき原爆ドームや資料館に行つたり、被爆者の方からお話を聞いたりして戦争について興味を持ったので、またこつこつ話が聞けて良かったです。ありがとうございました。

聖霊中高教員

今日は、本校の土曜セミナーという講座があつて月初めの土曜日になることになつていますが、今日は番外編にも関わらず、そしてテスト前にも関わらずこのように10組の方々が来られてよかつたです。自分が教師をやつていて迷う前があるんですが、それをそのままにしていていいのかというのがあつて、先程広島も変わつてきているというお話にもあつた、ぼくらにできることを少しでも確実に進めていくようなことをしていきたいと改めて思いました。今日、生徒たちからいろいろ聞けて、これからはがんばつていきたいと思いました。

次号へつづく



定員を大きく上回つた参加者の方々。
左は聖霊中高の方々。

6月9日愛知時計を襲った空襲④

堀口秋彦 記

愛知時計電機のご出身で愛知時計に
お詳しい堀口秋彦さんから、ご自身
で調査記録された「20・6・9 熱
田空襲の概要」令和5年5月記の
手記を頂いたので連載で掲載しま
す。勤務された会社の記録として、
大変貴重な資料です。

堀口さんは、昭和9年生まれ、戦
後に愛知時計電機に入社、瑞穂工場
の設計部門で、時計機器や防衛庁関
連機器を担当。愛知時計ならびに、
そこで生産された過去の製品・遺構
について「産業遺産」として調査記
録されています。 事務局 寺脇

20・6・9 熱田空襲の概要④ 前号よりつづく

米軍調査

戦後、米軍は最大の爆撃効果があつた例としてアメリカ軍爆撃効果調査団が被爆地へ来て調査した。4000ポンド（1,8トン）、2000ポンド（0,9トン）の投弾は、愛知時計電機本社工場と愛知航空機船方工場が95.7%の破壊損害。熱田発動機工場は53%の被害。住友軽金属工場が8.8%の損害で有視界爆撃は成功したと報告。ちなみに豊川海軍工廠の投下爆弾は500ポンド（450kg）

であった。

米作戦

米空軍の作戦任務報告書からは、米中20航空軍のエンパイアプラン第1号の作戦行為で4000ポンド（1,8トン）爆弾121発！B29重爆撃隊42機で目標を愛知航空機熱田発動機製作所とした。熱田発動機工場は、艦上爆撃機・彗星のエンジン（ドイツのダイムラーベンツ社の水冷エンジン）を生産しており、この強力な発動機は、伊号潜水艦に搭載の特殊攻撃機・晴嵐（水上機250kg爆弾を持ち、パナマ運河等を攻撃する作戦計画）のエンジンとして製造しているのを阻止するために米軍は発動機工場を爆撃目標とした。

爆撃行

米空軍作戦任務、有視界による目標…愛知航空機熱田発動機工場めがけて6月9日、午前10時13分、テナアン基地（太平洋上、日本内地から2300km先、北海道から沖縄までの距離に相当）を発進、先行部隊に続いて太平洋上を北北西に進路をとり、熱田空襲部隊の編隊42機は、先行の1機が8時25分、名古屋を偵察し、続く42機は9時6分、琵琶湖近江八幡から東へ向かい、9時18分、名古屋市中川区荒子橋上空で投弾開始、9時26分の8分間の爆撃を行ない、9時33分渥美半島を横切り、太平洋上へ出てテナアン基地に帰投した。

爆撃術

爆撃弾投下高度・18000フィート（5.4km）。投弾範囲直径3000フィート（0.9km）。

四階建て研究館が、3工場群の中心にあつて、工場建屋から抜き出ている。照準点を研究館として半径450m以内に編隊中央群が投下目標として編隊の左右群は、中央群から左右、各3000フィート（約1km）として侵攻する。直進航速410km/h←庄内川を越え、荒子川の荒子橋の上空で爆撃投下開始、荒子川は、研究館から西へ2.2km先にある中川運河と庄内川との中間が、荒子川である。

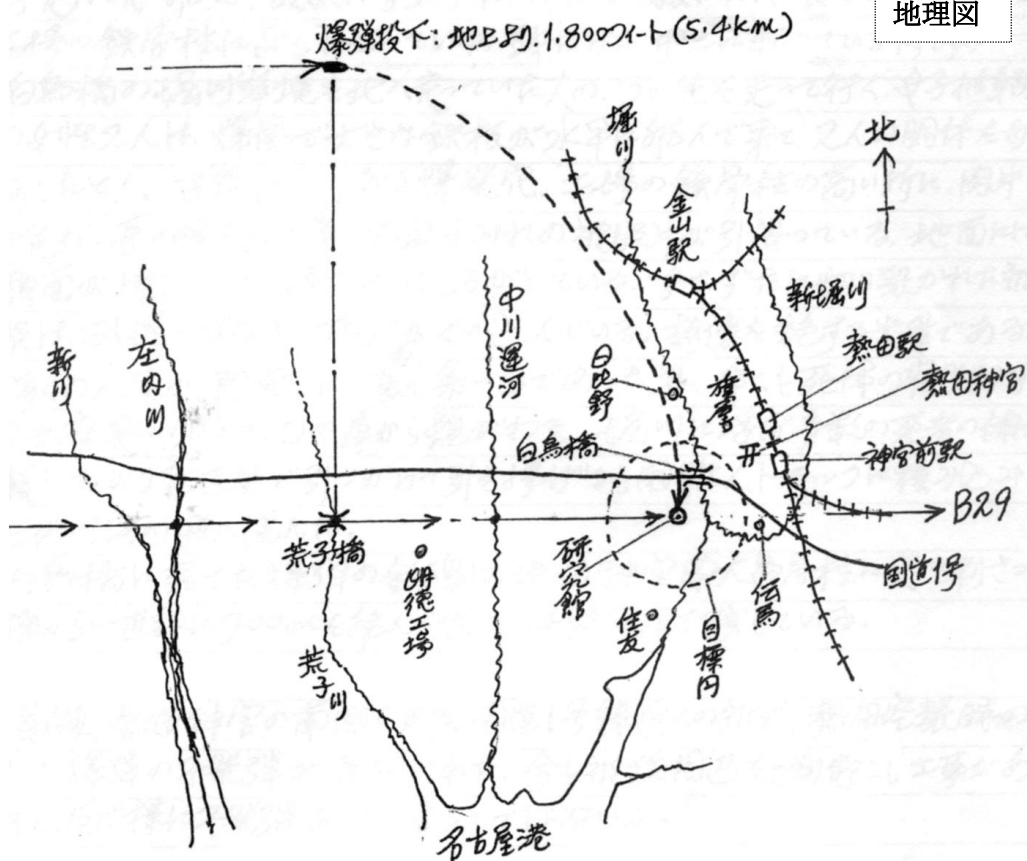
目標。研究館の投弾半径1500フィート（450m）東側は堀川が流れている投弾は堀川を越さないとする。

投弾爆弾は35秒で、研究館に1.8トンが3発命中！B29は各機に1.8トン、3発と0.9トン爆弾を搭載していた。爆弾の起爆装置は100分の1秒の弾頭と、非遅滞性弾尾装置であった。

航空隊

防空部隊の高射砲が戦闘開始。発射音と共に、突然！米軍艦載機P51戦闘機がピーつと、かん高い音で迫ってくる。P51戦闘機62機が太平洋上の母艦から名古屋方面へ来襲し、波状攻撃を行った。逃げ惑う人達の頭上に機関銃掃射を浴びせた。バタバタと路上に人々が倒れる。異様な悲鳴！生きたこちはしない。高射砲、機関銃の音。防空部隊は、撃墜10機、大破12機と報告している。研究館屋上の陸軍監視哨の機関砲もドッドドットと高音をあげ応戦していた。

地理図



兵感慨
工場駐在兵士の感慨…こんなむごたらしい無慈悲な地獄現場は、外地戦場でも見たことがない。阿鼻叫喚の堪えられない無間地獄であるという涙を流しながら語られる身は、小刻みにお

機設計課長)は設計室が工場より南方600m先の千歳国民学校になり、学校も被爆して、爆死者となったと！
爆弾が地上で破裂すると、径10m、深さ3mの大穴の明け、工場の鉄骨はへし曲げ、爆弾

ののかれていた。
社員談

私の先輩達(愛知時計電機株式会社、役員、社員)は被爆者であり、A社長は爆風で20mも飛ばされ、バスの片側に落ちたので、次の炸裂爆撃波を受け無くてすみ命びろいしたと。K課長は地下室へ逃げることも出来ず、研究館3階設計室で、ロッカーで仕切った夜間宿直用の部屋へ、女子挺身隊員達と共に、頭から布団をかぶって、もぐり込んだ時、爆弾は研究館を貫通した。よくぞ貫通穴に吸い込まれなく、火災の研究館から脱出は、どうして出られたのか！爆風でロッカーが倒れたが、幸い空間が有ったので助かっていたと、T係長も貫通穴から10mほど離れていたと、後は無我夢中で退避したと！
私の設計仲間の父(N発動

の破片は、ギザギザの鉄の塊となって、ものすごい威力で四方八方に飛び散り、人体を引き裂き、頭首は切断ちぎれ手足は吹っ飛び、被服はずたずたにやぶれ、腹わたは、長く尾を引いて出て、工場の鉄骨柱にぶら下がっている。頭だけが地上に転がっている惨状！白鳥橋の堀川岸堤を北へ走っていた人の3m先を走って行く。女子挺身隊の女性2人は、爆風で大きな鉄板が、水平に飛んで来て、2人の胴体を切断したと！直径15mもある爆発穴、工場の鉄骨柱の高い所に、肉片・手足が、長い腸を引き摺った血まみれの被服片が引っ掛っている。地面には顔面がすりむけた頭だけがころがっている。わずたずたに切り裂かれた被服は、砂埃とガラスの破片がくい込んでいる。想像を絶する光景である。多くの人達が即死した。蒸し暑い日であったため、早くも死体の腐敗はすすみ、腐臭に加えて、口や鼻から蛆(うじ)がわき、堀川に浮かぶ多数の死者の体は腫れあがり鳶道具で引っかけて引き揚げるも困難！トラックに積み込み庄内川河川敷に運んだ。
白鳥橋は落ちた爆弾の鉄塊は、熱田神宮南大鳥居柱に突き刺さった。橋から一直線に700mを飛んで行き、爆弾傷痕を残している。

く

次号へつづ

写真で観る晴嵐 28号機修復の全貌 第15話

愛知航空機研究家・渡辺哲国

15. 十三耗旋回機銃、他 射撃兵装強化の研究)

当初計画の射撃兵装は 7.7mm固定銃1挺、7.7mm旋回銃1挺であったが射撃兵装強化のため空技廠から四つの案が指示された。

第一案：99式20mm1号固定銃2挺翼内装備（弾薬包各100発）、17試13mm旋回銃1挺（300発）

第二案：第一案の20mm銃（2号）を各200発とする。

第三案：17試13mm固定銃2挺翼内装備（各200発）、17試13mm旋回銃1挺（300発）

第四案：7.7mm固定銃1挺（400発）、17試13mm旋回銃1挺（300発）

射撃兵装の設計変更検討には様々な関連変更を必要とする。

1) 機銃、弾薬包、給弾装置、同調発射装置、射撃用照準器などの搭載位置の決定と空間及び強度の確保

2) 重量増加に伴う搭載量や全備重量、性能（速度、航続距離、上昇率、射出時落下量、他）へのはねかえり等の再計算と目標性能確保のための再設計

3) 翼内機銃装備のため、翼内燃料タンクの再配置と容量確保及び打殻（薬莢）放出機構の設置など

これらの設計検討と設計計算を短期間に行うため、愛知社内に武装強化研究会が設けられた。

昭和18年4月11日、空技廠にて横空も参加し愛知の設計変更案の報告と討議が行われた。最終決定は空技廠にて4月26日に発表され、愛知からは松尾課長と尾崎技師が参加した。

M6A1 兵装研究会決定事項)

- ①7.7mm固定機銃は廃止
- ②20mm機銃の装備は中止
- ③旋回銃は13mmとする

④試作機3号機迄は射撃兵装無し

⑤17試13mm旋回銃は開発中のため、試作機の旋回銃は7.7mmとする

参考) 13mm旋回機銃の格納と射撃状態への操作

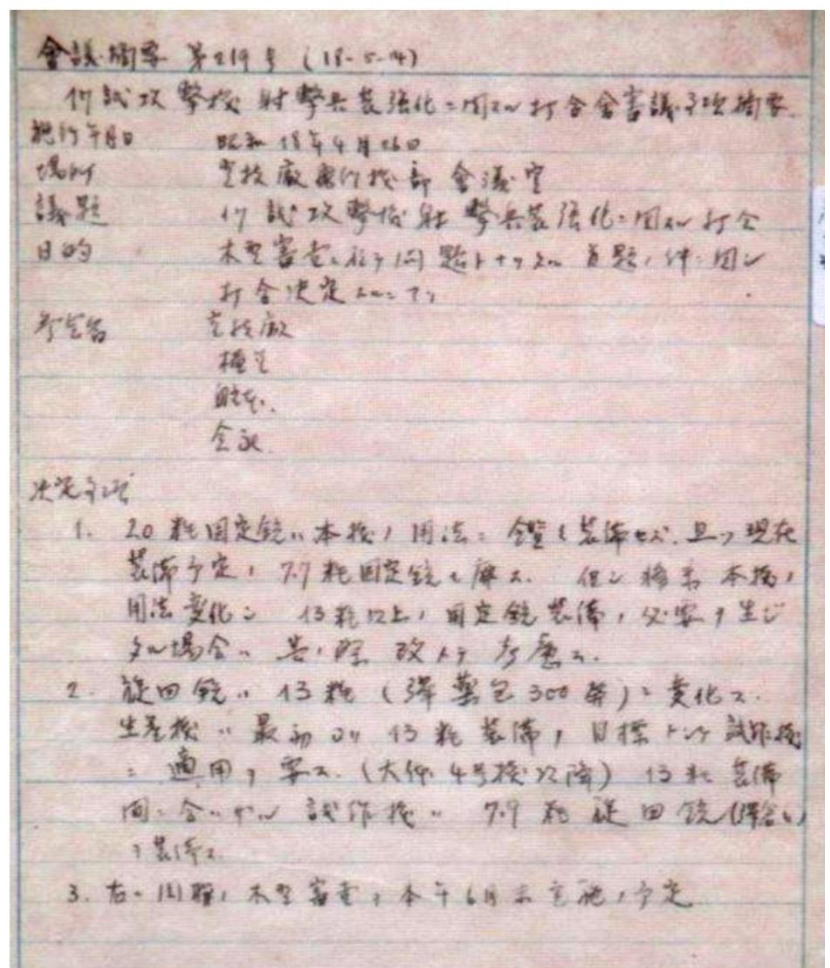
i 偵察席風防（開）、乗降時後方にスライドし、機銃銃架覆い風房に被さる

ii 回転風房を約100度回転、二式13mm旋回機銃が出てくる

iii 回転風房、180度回転させると、旋回機銃が上部に出る。*偵察席風防（閉）、機銃銃架覆い風房は前方にスライドし偵察席風防の内側に入った状態

iv 射撃可能状態となった二式13mm旋回機銃

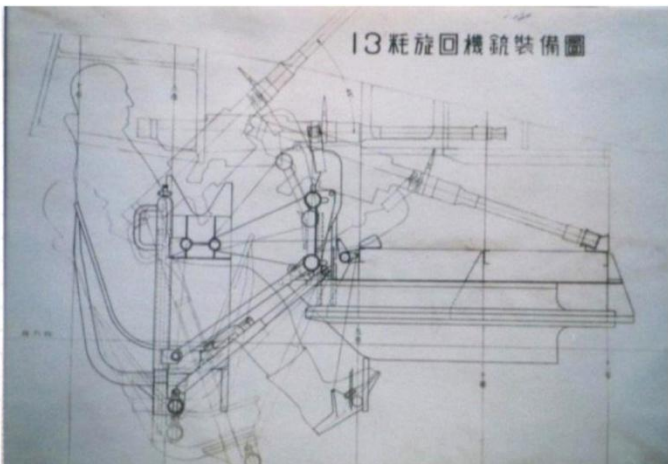
次号へつづく



① 17試攻撃機射撃兵装強化決定事項

M6A1 武装強化時増減重量詳細 (機体標準-2kg)

| 名 | 称 | 第1集 | 第2集 | 第3集 | 第4集 |
|--------|------------|---------|---------|---------|---------|
| 固定銃 | 20mm機銃 4.2 | 26.4 | — | — | — |
| | 全上弾倉 100° | 42.3 | — | — | — |
| | 20mm機銃 4.2 | — | 75.0 | — | — |
| | 全上弾倉 100° | — | 44.8 | — | — |
| | 13mm機銃 4.2 | — | — | 57.0 | — |
| | 全上弾倉 100° | — | — | 35.8 | — |
| | 13mm機銃 4.2 | 17.5 | 72.8 | 7.0 | — |
| | 機体(標準機) | 48.0 | 48.0 | 48.0 | — |
| | Σ | 134.9 | 172.8 | 142.8 | 0 |
| | 機銃銃架 4.1 | 17.8 | — | — | — |
| 旋回銃 | 全上弾倉 300° | 25.2 | — | — | — |
| | 全上弾倉 | 2.0 | — | — | — |
| | Σ | 44.2 | 44.2 | 44.2 | 44.2 |
| | 増減重量 計 | 183.9kg | 217.2kg | 207.2kg | 144.2kg |
| | 20mm機銃 4.1 | -22.6 | — | — | — |
| | 全上弾倉 400° | -13.6 | — | — | — |
| | 機銃銃架(標準) | -2.7 | — | — | — |
| | 20mm機銃 4.1 | -4.5 | — | — | -9.5 |
| | 全上弾倉 3° | -22.6 | — | — | -22.6 |
| | 機銃銃架 計 | -18.1kg | -18.1kg | -18.1kg | -18.1kg |
| 増減重量 計 | -18.1kg | +15.1kg | +14.1kg | +13.1kg | |

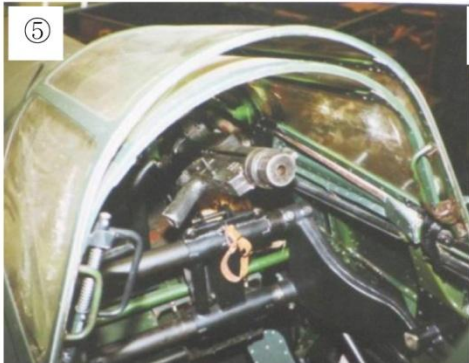


③ 13mm 旋回機銃裝備圖

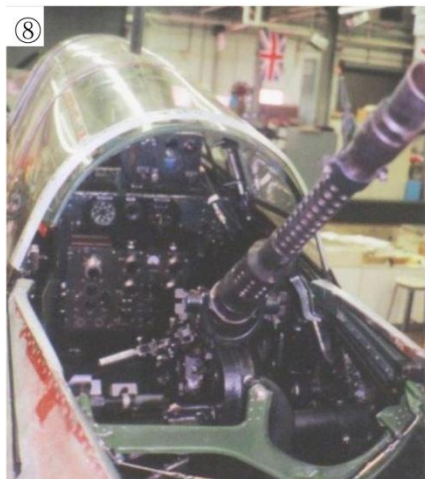
② M6A1 武装強化時増減重量詳細



④ 偵察席風房開



⑤、⑥、⑦、⑧
13mm 旋回機銃の格納状態
→ 射撃状態、後部回転式風房に注意



⑨ 複製中の信号拳銃一型



⑩ 89式写真銃

みなさまからのメッセージ

貴重な情報を送っていただきました。ありがとうございました！

寺脇様

今日の夕方帰ってきてバタバタしていて、やっとパソコンを開きました。

お役に立てたのかどうか、自信はありませんが、中学生や高校生が参加してくださったのは他の参加者にも勇気を与えたのではないのでしょうか？ 学生さんを指導されている先生のお手柄ですね。

あの正面に掲げてあったタイトルや絵はどなたが準備されたのでしょうか？

この行事を開催するにもみなさんがいろいろ打ち合わせをしたり、連絡を取ったりご苦労されたことと思います。なかなか目に見えて成果の見えることはありませんが、続けることに意味があると思うので頑張りましょう！ お世話になりました。

7月1日

船津 晶子

新たな活動のご紹介



慰霊地蔵があぶない!!!



豊田市と近辺にお住いの方々が「地域でやりたい平和学習」として豊田市にある戦争遺跡や体験者の証言などを記録保存し戦争を語り継ぐ活動を新たに立ち上げられました。会の名称はまだ未定ですが、第1回豊田市の戦跡勉強会を6月27日に9名参加で行われました。興味関心のある方は寺脇（会報1Pに連絡先明記）まで今後の日程

場所 豊田市西区区民会館 10時～12時 参加費 200円

第2回7月18日（木） 上郷地区

第3回8月22日（木） 高岡地区の戦跡めぐり（?）

編集後記

5月14日が「名古屋平和の日」として制定されました。これは東邦高校生徒会が生徒会の活動として先輩たちが空襲によって犠牲になったことを受けて長年にわたり名古屋市に訴え続けてきたもので、そのことが同世代の高校たちの共感をえ、そして名古屋市議会そして名古屋市長を動かして実現したものです。日付の候補としては、最初の大規模な空襲で東邦商業生が犠牲になった三菱発動機大幸工場を目標にした1944年12月13日、愛知時計電機、愛知航空機を狙い2千人以上もの犠牲を出した6月9日、そして名古屋城が燃えた5月14日・・・、名古屋市長はやはり5月14日です。

2024, 7, 8 (T)

1945年6月9日、2千人以上の死者を出した熱田空襲。愛知時計電機敷地内にある慰霊の地蔵さん撤去の理由は2つです。地蔵が転倒し歩行者に危険を及ぼすことを同社が危惧していること。そして地蔵を維持してきた団体が高齢化し、管理する人がいないこと。名古屋市では今年から「なごや平和の日」を定めました。平和継承事業として「平和意識の醸成を図る」とありますが、今こそ支援の手を差し伸べるべきではないでしょうか。撮影中、守衛さんの言葉が印象的でした。今でも涙を流しながら拝んでいる人がいる。ずい昔のことなのに人間は不思議なものだ」と。深い悲しみを無にしたくはありません。

フェイスブックページ

ー奈良に風ー 伝えたい戦禍の奈良より